

## 海外渡航リスク管理マニュアル（学生編）

本マニュアル及び関連様式は、すべて「もみじTop」の以下のページから閲覧・ダウンロードできます。

「もみじTop」-「学びのサポート」-「留学」-「海外渡航リスク管理」

URL <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/risk-kanri.html>



海外渡航の目的は海外での語学研修や留学、インターンシップ等様々ですが、海外では、「日本と違う」ということを自覚し、「危険に近付かない」「自分の身は自分で守る」という心構えが必要です。

また、渡航前に、海外渡航リスクに関する講義を受講するとともに、各プログラムが主催するオリエンテーションに必ず出席し、このマニュアル及び外務省発行の「海外安全虎の巻」をはじめとしたリスク管理に関する資料を読むとともに、外務省渡航登録サービス（「たびレジ」、在留届電子届出システム ORRnet）へ登録し、万全な準備をして臨みましょう。

なお、「緊急連絡カード」「トータルサポートサービスカード」は、帰国するまで常に携帯しましょう。

### 〈【事件・事故・盗難等 緊急事態】以下へ連絡〉

- ① 海外旅行保険会社の「トータルサポート窓口」（本学へ報告が入る）
- ② 受入機関担当窓口【必要に応じて】
- ③ 在外公館（日本大使館・総領事館等）【必要に応じて】

※ 可能であれば、本学の担当部署

広島大学では、外務省海外安全ホームページ（<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>）の「海外危険情報」を基に、学生の海外派遣の判断基準を、次のとおりとっています。

海外危険情報	本学の判断基準
レベル1 「十分注意してください。」	派遣は実施、派遣中の者は継続させるが、注意を払う。
レベル2 「不要不急の渡航は止めてください」	原則、派遣は延期又は中止、派遣中の者は帰国させる。
レベル3 「渡航は止めてください。（渡航中止勧告）」	派遣は中止、派遣中の者は即刻帰国させる。
レベル4 「退避してください。渡航は止めてください。（退避勧告）」	

## I 渡航前

留学又は研修プログラムへの参加が決まつたら、以下の手続き等を行う。

### 1. 渡航先の情報収集について

渡航先（国・地域）の安全（対日感情を含む。）・衛生・生活最新情報等をチェックする。

＜渡航先情報収集に有用なサイト＞

- ・外務省海外安全ホームページ <https://www.anzen.mofa.go.jp/>

### 2. 健康管理について

#### (1) 事前の健康チェック、虫歯等の治療を行う。

（健康相談は、保健管理センターでも受け付け可能。虫歯治療は、海外旅行保険の対象外。）

#### (2) 渡航先（国・地域）の感染症情報をチェックし、必要に応じて事前に予防接種を受ける。

(3) 持病がある場合は、英語又は現地語による「健康状態に関する自己申告書」（様式③）を、事前に作成する。

＜健康管理・感染症情報収集に有用なサイト＞

- ・広島大学 保健管理センター <https://health.hiroshima-u.ac.jp/>
- ・厚生労働省検疫所 FORTH 海外で健康に過ごすために <https://www.forth.go.jp/>
- ・WHO international travel and health <http://www.who.int/ith/en/index.html>
- ・CDC Travelers' Health <https://wwwnc.cdc.gov/travel/destinations/list>

### 3. 海外旅行保険加入について

海外旅行保険に必ず加入する。

（クレジットカードに海外旅行保険付帯のものもあるが、補償内容が不十分であったり、請求等の手続きが煩雑であったりすることが多い。「死亡・後遺障害」「治療救援費用」「賠償責任」の補償を含む海外旅行保険に加入すること。）

本学のプログラムで海外渡航する学生は、本学が包括契約を結んでいる東京海上日動火災保険（株）の海外旅行保険（海外留学生トータルサポートサービス付き）への加入を原則としています。

海外留学生トータルサポートサービスとは、指定のアシスタンス社が保険加入学生からの照会・相談等に 24 時間 365 日対応するサービスで、相談内容は、体調不良、けが、盗難、事故等何でも受け付けており、その内容は本学にも報告されるため、状況に応じた迅速な対応が可能です。

#### ・トータルサポートサービス付き海外旅行保険のご案内（2018 年度版）

<https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/OverseasTravelInsurance2018.pdf>

保険の内容に関する問合せ及び加入申請については、以下の窓口にて受け付けています。

【受付窓口】

東広島キャンパス：国際室国際部国際交流グループ（学生プラザ 2F）

霞キャンパス：霞地区運営支援部国際室（基礎・社会医学棟 1F）

### 4. 「たびレジ」または「在留届」への登録について（日本のパスポートを持つ学生のみ。）

（外務省渡航登録サービス <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>）

(1) 海外に3か月末満の滞在を予定している学生は、外務省海外旅行登録「たびレジ」へ登録する。（渡航前に登録が可能。）

(2) 海外に3か月以上滞在予定の場合、渡航後に「在留届」を提出する。

#### 5. 大学で行う手続き等について

(1) 所属学部・研究科の学生支援担当に、「留学願」(様式①) 及び「緊急連絡先届」(様式②) を提出する。

(2) 派遣先で修得する単位について、本学の単位としての認定を希望する場合は、その要件及び必要書類等を確認しておく。

#### 6. 準備物等について

(1) 紛失・盗難及び緊急時に備え、パスポート・ビザ・学生証・クレジットカード・航空券・保険証券等の写し(コピー)を用意し、別途携行する。

(2) 緊急時の連絡先をまとめた「緊急連絡カード」(様式④)を作成し、派遣中は常に携帯する。

(3) 普段使用している薬等は持参する。

(4) 派遣先、期間等に応じた「To Do リスト」(忘備録) (様式⑤)を作成する。

## **II 留学・研修中**

#### 1. 現地到着後の確認・連絡

(1) 現地の治安状況等は、刻々と変化することから、改めて安全確認を行う。

(2) 本学の派遣担当部署等へ、無事到着の一報(安否等)を入れる。

#### 2. 常に自分の居場所を明らかにする。

(1) 現地に3か月以上滞在予定の場合、在外公館へ在留届を提出する。

(外務省インターネットによる在留届電子届出システム <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>)

(2) 長期休暇等で、現地の通常滞在先を離れる場合は、受入先の担当者等に滞在場所を報告する。

#### 3. 現地での安全管理の確認

(1) 緊急連絡先が、現地から確実に連絡が可能であることを確認する。

(2) 在外公館・外務省HPなどで、定期的に滞在先の危険情報をチェックする。

(3) 現地において、治安の悪化、環境悪化、地震・洪水等の天災、大規模なデモ等、周辺事情が変化したときは、本学の派遣担当部署等に報告し、指示や助言を受ける。

#### 4. 精神の健康を保つ。

(1) 現地で頼りになる人を見つける(友人、受入先の担当者等)。

(2) カウンセリングやピア・サポート制度等、受入先が提供している制度を利用する。

(3) 行き詰まつたら、1人で悩まない、1人で籠もらない。悩みはため込まないで、我慢せず、早めに日本の家族、友人、大学関係者に連絡を入れる。

(4) 海外旅行保険の「トータルサポート窓口」の悩み相談受付を活用する。

## **III 帰国後**

#### 1. 大学等への連絡・手続き

(1) 本学の派遣担当部署等に無事帰国の報告をする。

(2) 単位認定等の手続きは、所属学部・研究科の学生支援担当に申し出る。

(3) 派遣先の担当者に、無事の帰国を知らせる。

#### 2. 海外旅行保険の補償について

物品の盗難等、海外旅行保険で補償されるものがあれば、請求手続きを取る。

### 3. 帰国後の健康管理

帰国後、数日以内に発熱等や体調不良となった場合、伝染性の感染症の可能性もあるので、病院を受診する前に海外旅行保険会社のトータルサポート窓口「海外健康電話相談サービス」に電話で相談する。なお、海外旅行保険の補償対象となる場合もある。

＜様式一覧＞

- ① 留学願
- ② 緊急連絡先届
- ③ 健康状態に関する自己申告書
- ④ 緊急連絡カード
- ⑤ To Doリスト

＜その他 海外渡航リスク管理に関する資料（リンク集）＞

・外務省「海外安全 虎の巻」

<https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf>

・外務省「海外旅行のテロ・誘拐対策」

[https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph\\_10.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_10.html)

・外務省「海外で困ったら 大使館・総領事館のできること」

[https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph\\_02.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_02.html)

・国・地域別「安全の手引き」（各国・地域の大使館・領事館作成）

[https://www.anzen.mofa.go.jp/c\\_info/safety\\_guidance.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/safety_guidance.html)

・その他 外務省作成の海外安全情報（海外留学者向け）（外務省のホームページへリンク）

<https://www.anzen.mofa.go.jp/study/>

・厚生労働省「分かりやすい感染症Q & A」

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekakku-kansenshou16/01.html>